

報道関係各位

三菱地所ホーム株式会社

『 ハイプロテクトコラム 』

～ より自由で開放的な空間を実現する集成材耐力壁柱 ～



三菱地所ホーム株式会社（本社：東京都港区赤坂 社長 加藤 博文）は、設計の自由度を高め、より開放的な空間を実現するための構造部材として、集成材と専用金物を組み合わせた耐力壁柱『ハイプロテクトコラム』を新たに商品化いたします。

これまで三菱地所ホームは、高い安心・安全性で暮らしを守りながら、お客様の様々な要望に応えるプランニングができるよう、2×4 工法を独自の構造技術により進化させてまいりましたが、設計提案の可能性をさらに広げるため、本耐力壁柱の商品化に至りました。

従来の2×4 工法における耐力壁は長さ 910mm が基本であり、構造計算を行ったとしても 600mm 以上の長さを確保する必要があります。プランニングの際に、必要な耐力壁は面として見えてくるため、空間の開放性や意匠性が損なわれることがありました。また、2×4 工法の基本寸法体系は 910mm 単位であり、その半分である長さ 455mm の壁は、耐力要素として見込むことができず、他の部分で耐力壁を確保することが求められてきました。

『ハイプロテクトコラム』は長さ 450mm でありながら、最大壁倍率 12 倍の耐力壁として利用することが可能なため、必要耐力壁の確保が容易となります。これまで耐力壁として有効に活用できなかった壁を耐力上有効な壁として配置することができるため、今まで以上に大パノラマの開口提案を実現でき、空間の開放性や意匠性をより魅力的に表現することが可能となります。また、設計上の制約が多くなる狭小敷地においても、短い長さの壁を耐力壁として有効利用することができるため、家づくりの自由度が大きく広がります。



【 ハイプロテクトコラム 】

三菱地所ホームは今後も、より自由な空間を実現するための技術開発に取り組み、お客様の夢を実現できる楽しい住まいづくりに努めてまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

三菱地所ホーム株式会社 事業推進部 TEL：03-6887-8140



【 概要 】

1. 名称：ハイプロテクトコラム※

※当社、自由設計注文住宅ブランド「ONE ORDER」の仕様となります。

2. 販売開始時期：2020年2月1日(土)より



【 ロゴマーク 】

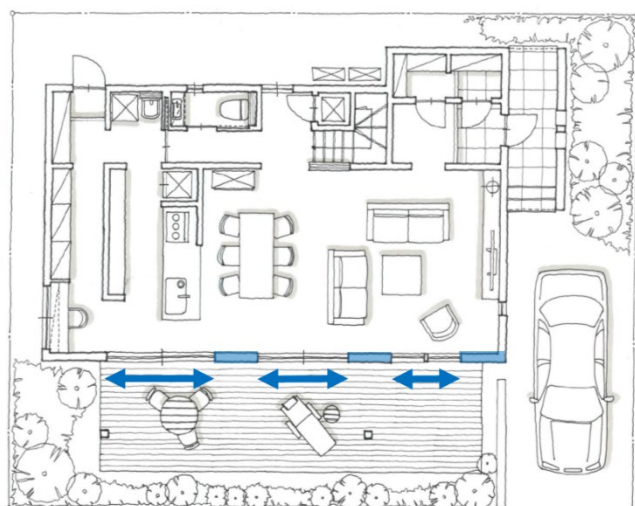
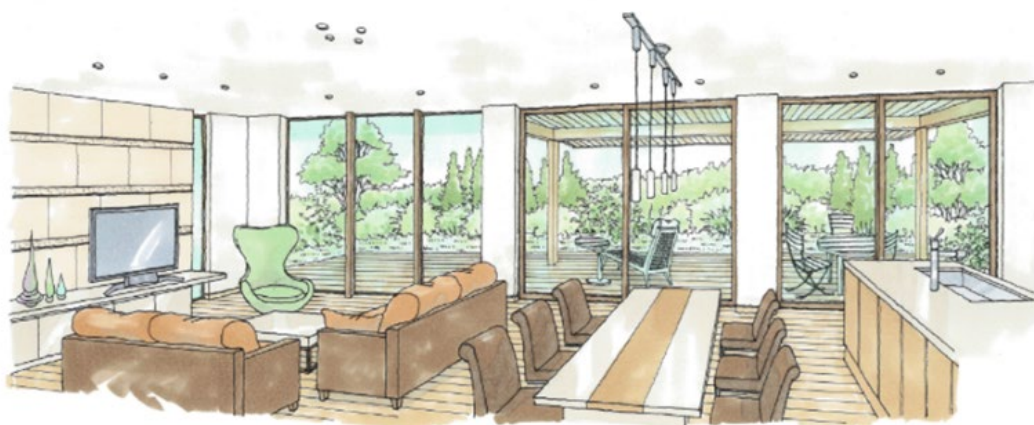


【 ハイプロテクトコラム 】

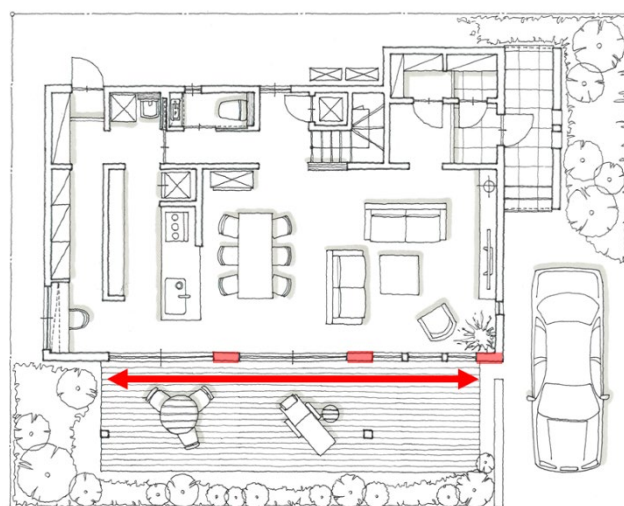
3. 『ハイプロテクトコラム』を採用したプラン事例

①大パノラマ開口での提案事例

- ・大パノラマ開口で視界を遮る壁をハイプロテクトコラムにすることで、お気に入りの景色や庭を一望できるようになります。



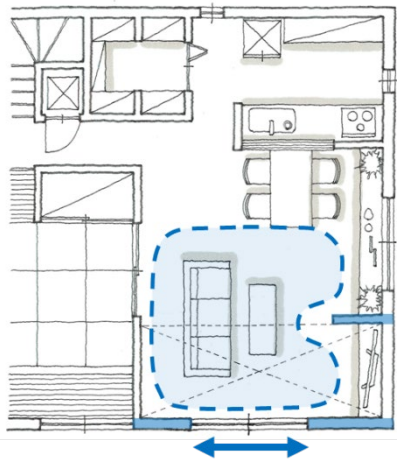
【 従来の2×4工法によるプラン 】



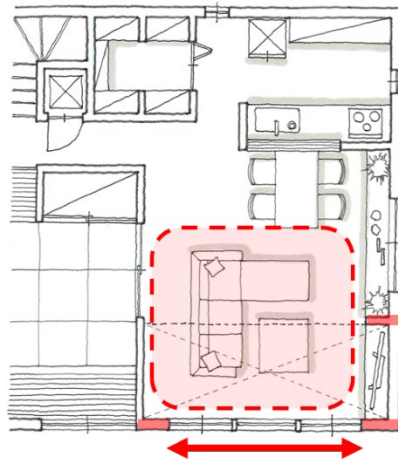
【 ハイプロテクトコラム利用プラン 】

②開放感のある室内空間の提案事例

- ・リビング空間で開放性と意匠性を損なわせる壁をハイプロテクトコラムに変更することで、より開放感があり、見栄えの良い空間が実現できます。



【従来の2×4工法によるプラン】

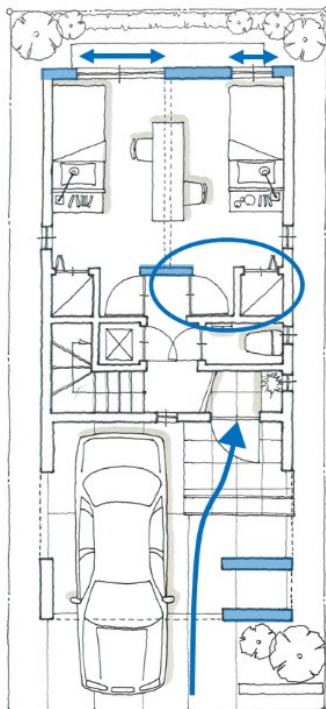


【ハイプロテクトコラム利用プラン】

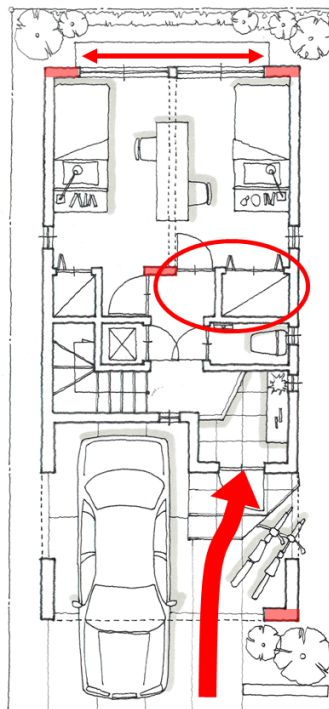


③狭小敷地での提案事例

- ・玄関周辺に必要な壁をハイプロテクトコラムに変更することで、アプローチが広く取れ、駐輪等に使えるスペースが生まれます。
- ・従来では長い壁が必要だった場所にドアが設置でき、その分収納を増やす等の空間の有効活用が可能です。
- ・同じ大きさの部屋でも、窓が大きくなることでより広く感じられます。



【従来の2×4工法によるプラン】



【ハイプロテクトコラム利用プラン】



4. 三菱地所ホームの基本性能

・高い耐震性

独自技術『ツーバイネクスト構法』※¹では、一般的な2×4工法に用いられる耐力壁の耐力を約50%アップさせた「ハイプロテクトウォール」を採用。さらに標準仕様で住宅性能表示制度の最高等級である耐震等級3※²に対応し、関東大震災時の東京や、阪神・淡路大震災で観測された揺れの約1.5倍レベルに耐えることが可能。阪神・淡路大震災の際に全壊・半壊ゼロという実績から高い耐震性は実証されています。

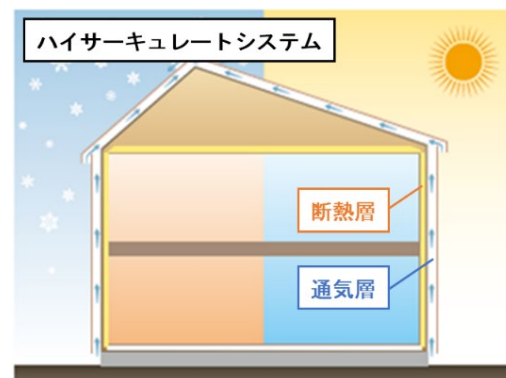


GOOD
DESIGN

HIGH
PROTECT
WALL
ハイプロテクトウォール

・高い断熱性

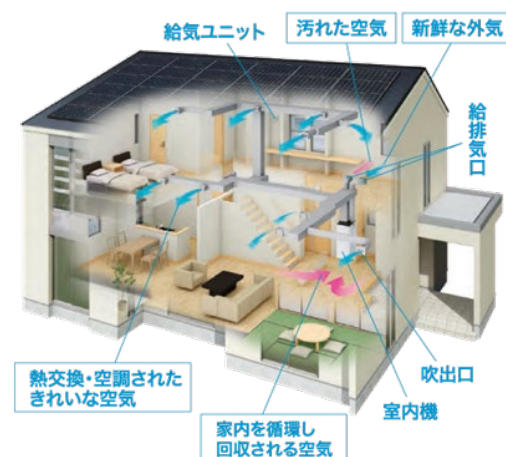
国の掲げる省エネルギー基準において、北海道レベルを満たす断熱性能※³に加えて、断熱層と通気層のダブルでガードする独自技術「ハイサーキュレートシステム」を標準採用。停電時の外気の影響による、冬期の温度低下や夏期の温度上昇を抑えることができます。



・全館空調システム『エアロテック』

三菱地所ホームは全館空調システムのパイオニアとして、1995年の『エアロテック』発売以来、25年に及ぶ販売実績があります。搭載率9割以上※⁴を誇る新築戸建住宅に加え、マンション及び戸建住宅のリフォーム、新築マンション、建売分譲住宅等への導入により、7,000棟を超えるお客様に対し、温度のバリアフリーによる快適で健康な住まいを提供してまいりました。

エアロテックのしくみ



※1：商品により仕様が変わる場合があります。

※2：建築条件や計画により等級が変わる場合があります。

※3：当社モデルプランによる外皮平均熱貫流率 U_k 値計算結果によります。

※4：新築戸建注文住宅におけるエアロテック搭載率：91.9%（2019年4-9月期実績）